

延喜式内林神社秋季例大祭  
新 御手洗で心浄めて



今年はずいぶん肌寒い雨模様。十一月三日、延喜式内林神社恒例の秋季例大祭が執り行われました。整備中だった御手洗周辺も、



上村



下村

十九日の両行われ、お祭り、昭和九年から十一月三日

ら御影のものに替えられて、境内一円が見違えるほどすっきりしました。先の玉垣耐震工事とともに、ご苦労された関係者の方々に感謝したいと思います。獅子の宮舞いは午前七時から、今年の上村、下村の順で行なわれました。出立ちのころ雨脚が激しくなり心配されましたが、その後は天候が回復し、順調に各家々を回りました。明治三十六年以降書き続けられている下村獅子方帳によれば、かつて祭礼は十月十八、

日になりましたが、変えられた理由は記録には残っておりません。

老いも若きも力合わせて  
いかるぎ館花壇の衣替え

朝8時・作業開始前に林委員長の挨拶



稲やかな日和に恵まれた十月三十一日、頼成各種団体総出で、いかるぎ館の花壇の衣替えが行われました。若いお父さんお母さんと一緒に参加した子供たちも大張り切りで、今までの花を撤去し、土、肥料を入れ替え、球根の植え込みを行いました。当会からも北條会長以下、役員・会員数人が参加協力しました。来春いかるぎ館前は美しいチューリップの花で彩られることでしょう。参加された皆さんご苦労様でした。



今年も恒例の注連縄作り  
善導常会総出で奉仕  
延喜式内林神社の神域を限る注連縄は、永らく善導常会の方々のご奉仕により作られ続けていますが、今年も秋季例大祭を控えた十月三十日、斉藤ユキさん宅で新しい注連



子供たちもおおはりきり



縄作りが行われました。四、五人が一チームになつて三本の藁束を繕りながら、次第に太くし長さを見計らつて細く縋い上げていく鮮やかな技に、伝統の素晴らしさを感じます。ご参拝の折には本殿前鳥居に取り付けられた注連縄をぜひご覧下さい。

季節のうた  
寒雀己が重みの枝に揺れ  
故坂東そとい句集「柿の花」より



高景塚を見学する一行

第25回地域巡り  
般老連高齢者学級・公民館共催の第二十五回地域巡りが、秋晴れの十一月七日、公民館祭りに合わせて開催されました。今回は為景塚、三合神社、天高神社など三合新区を中心としたコースで、約四十人ほどの参加者が、さわやかな空気を満喫しながら、ゆつくりとしたペースで歩いて回りました。三合新という地名が、この地に用水が開鑿された頃、三谷村と落合村の人が移り住み新田開発したことから、両村名の一字づつをとりに名付けたことなど、それぞれの場所ので興味深い説明を聞き、充実したひとときを過ごしました。また三合神社には明治時代の草相撲番付の額も残されており、往事の若い衆たちの質実剛健な気風のいつたんを知ることができました。

# 来夏 ホタルの乱舞願

昨年夏スタートした頼成の「蛍の里(仮称)」づくりで、この夏はわずかながらホタルが戻ってきました。しかし、川(排水路)が三方コンクリートのため水が溜まらない、小石が堆積しにくい等の理由により蛍のえさとなるカワニナがなかなか増殖せず、期待したほどの成果が得られませんでした。そこでカワニナが生息しやすいようにするため、推進協議会メンバーの齊藤(繁) 善導常会長・林(章)・八田(章)・林(秀)さんらの努力奉仕で、このほど川(排水路)の流れを邪魔しない程度に、川底にコンクリートブロックを設置する工事が行われました。重いブロックを運び、移動しないよう底に穴をあけ川底にボルトで固定する作業はなかなかの重労働ですが、来夏、ホタルの乱舞する様子を思い浮かべながら汗を流して作業に打ち込まれました。写真左側側面には前回植栽されたシヨウブその向こう側にはネコヤナギも見えます。関係者のご苦労が実って、たくさんさんのホタルが舞うようになればいいですね。(頼成自治会HPより)



西側体育館で行われました。道具が高価なことや場所が限られることなどから、これまで普及するのには未知数ですが、般老連からは二チームが参加、うち光寿会からも一チーム(北條蘇春・八田政夫・武部幹夫)が参加し、四十八人・ム中二十六位の成績を収めました。



## 第六回砺波市老連カローリング大会が、十一月八日

西側体育館で行われました。道具が高価なことや場所が限られることなどから、これまで普及するのには未知数ですが、般老連からは二チームが参加、うち光寿会からも一チーム(北條蘇春・八田政夫・武部幹夫)が参加し、四十八人・ム中二十六位の成績を収めました。



## 秋の一泊旅行収支報告

項目	金額(円)	備考
参加費	577,000	男性:17名x17,000円=289,000円 女性:18名x16,000円=288,000円
ご芳志	5,000	北條蘇春会長より
補助	31,703	光寿会より
合計	613,703	

項目	金額(円)	備考
旅行代金		(有)ユートラベルあて支払い分は以下のとおり
貸切バス代	126,000	1台x126,000円
添乗員経費	20,000	1名x20,000円
有料道路代	11,000	4,350円(富山西~糸魚川)+1,600円(豊科~岡谷)+1,900円(諏訪~松本)+3,150円(軽井沢奥~碓氷)
駐車場代	2,000	上高地駐車場
1泊2食代	320,250	35名x9,150円/ラコ華乃井ホテル
宴会飲み物代	35,175	ビール、日本酒、焼酎、茶/ラコ華乃井ホテル
乗務員宿泊代	8,550	1名x8,550円/ラコ華乃井ホテル
昼食代	44,100	35名x1,260円/アルプス街道平湯
添乗・乗務員昼食	1,000	2名x500円/アルプス街道平湯
お茶代	4,000	バス内のお茶/上社ドライブイン
傷害保険	17,500	35名x500円
(小計)	(589,575)	
飲み物・菓子代	18,728	バス内でのビール、茶、菓子、つまみ類/シマヤ
飲物代	5,400	昼食時のビール/アルプス街道平湯
合計	613,703	

## 六年忘年会

日時 十二月十日(金) 午前十時

参加費千五百円 於いかるぎ館

喜寿お祝い・うた林紀代美さん・ピアノ高野理恵さんによるクリスマスコンサート・余興など。

誘い合わせぜひご参加ください。

- 喜寿祝 招待者御芳名
- 林 礼子様 坂東 開田 資治様 西川原
  - 八田 玉子様 西川原 武部 則行様 北 明
  - 林 静香様 北 明 高島 信子様 善 導
  - 島 博様 公文名 林 時子様 公文名
  - 照子様 公文名 八田美智子様 公文名

## いかるぎ 本 鷲

NHKの大河ドラマ「龍馬伝」や「坂の上の雲」が好評を博しています。龍馬や秋山好古らの、国民のために命をかけて奔走した男たちの姿が感動を呼ぶのです。

こんな男たちの姿を見るにつけても、このたびの柳田法務大臣の言動には失望しました。死刑制度の存廃、検察の不祥事、裁判員制度など課題山積の法務行政を担う最高責任者としてはあまりにもお粗末で無神経です。

支持者たちの内輪の会の発言だったからと釈明しているようですが、「法務大臣は楽だ。二つの言葉さえ知っていればつとまる」と得意げに語る「オラが国のお大臣」の自慢話を、居合わせた彼の支持者たちでさえ、眉をひそめて聞いていたそうです。情けないといか言いがありません。

## らんじよ浮世亭

### 観菊お茶会

らんじよ浮世亭

おくやみ 林澄子様(善導) 十一月九日死去 享年数え年八十九歳 謹んでご冥福をお祈り致します



十一月のらんじよ浮世亭では、観菊お茶会が催されました。林喜與志さん、林孝雄さん、北條蘇春さんから出展された千輪作りなどの大菊二十五鉢を鑑賞しながら、光寿会女性有志の方々のお点前で、茶席のたしなみの伝授を受けながらゆつたりとお茶を楽しみました。茶席にはほのかな菊の香りが漂い、心温まるひとときを過ごしました。午後の書写・朗誦の集いでは、いつもの通り

仏説阿弥陀経を唱え、蓮如上人の御文章「電光朝露の章」を書写しました。

次回は十二月十五日(第三水曜日)です。



催し物 いろいろ。当日のお楽しみ。

### 12月行事予定

★ 1日	定例役員会
★ 5日	友愛弁当配布
★ 10日	忘年会
★ 13日	役員研修旅行
★ 15日	らんじよ浮世亭

瀬です。十日には光寿会の忘年会もあり、なにかと気ぜわしいことでしょうが、誘い合わせぜひご来亭ください。